

館山市子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）【案】に対する
パブリックコメントへの意見集計結果について

1.パブリックコメントの実施状況

(1) 意見募集期間 令和元年12月27日（金）から令和2年1月28日（火）まで

(2) 意見の応募者数 5名
 意見数 31件

(3) 提出方法の内訳

| | 電子メール | 郵送 | 窓口 | FAX | 電話 | 計 |
|----|-------|----|----|-----|----|---|
| 人数 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 5 |

2.提出された意見及びそれに対する市の考え方

| 意見 番号 | 提出された意見 | 意見に対する市の考え方 |
|----------|--|---|
| 1 | 教育・保育の環境づくりについて、(台風など)被害後の早期復旧をお願いします。学校施設・公園・こども園の園庭など、新学期には元通りの環境に復旧して欲しい。 | こども園や学校・公園などについては、子ども達の生活の場、学びの場であることから、できるだけ早期に復旧できるように努めます。 |

| | | |
|---|--|--|
| 2 | <p>元気な広場について</p> <p>① 避難所であることを広報に載せた方が良い。(次の台風が来る前に)</p> <p>② こども(小児)服の交換デーを「元気な広場カレンダー」に事前に載せるべき。</p> <p>③ 祝日の開館を望む。</p> | <p>① 元気な広場の避難所機能については、現在、指定管理者と利用上のルールや受け入れ態勢について、検討・協議を重ねているところです。次の災害に備え、早期に体制を整えた上で、また、市の防災計画と整合を図った上で早期に広報等で周知を始めたいと考えています。</p> <p>② 実施する方向で準備を進めます。</p> <p>③ 元気な広場の指定管理者とも協議を進めてまいります。</p> |
| 3 | <p>市のイベントについて、イベントの開催時間帯を午前にして欲しい。</p> | <p>ご意見として賜り、子どもが参加するイベントについては可能なものから改善を進めていきます。</p> |
| 4 | <p>未実施のものについて、養育支援事業の取り組みを希望します。全国で始まり広がりつつある「ホームスタート」NPOなどの協力が必要であり、財政上の問題もあると思いますが、市民がサポーターとして参加・協力できる制度で画期的。</p> | <p>貴重なご意見、ありがとうございます。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援ができるよう、協力いただける機関や、実施可能な方策を検討してまいります。市民による子育て支援制度として本市には、「ファミリーサポートセンター」があります。これは、育児に関して手助けが必要な人と手助けが可能な人を繋ぎ、子育てを地域ぐるみで支援する仕組みです。より良い制度とするため、登録者数の増加に向けた、さらなる周知を図っていきます。また、子育てに関する不安や悩みを抱える母親らを支援するため、健康課の保健師による電話や訪問でのサポートについても引き続き行っていきます。</p> |
| 5 | <p>計画スタート時点でも簡易給食は続き、弁当持参の保護者負担軽減にはおかつの充実が必要。子ども子育て分野も復旧が第一である。</p> | <p>学校給食センターの復旧につきましては、屋根を修繕するには莫大な費用となることと、工事期間と再開に向けた準備期間を含めると、およそ5ヵ月が必要であると見込んでおります。新学校給食センターの整備が被災前から進められており、令和2年9月には新しいセンターからの給食が提供できる予定となっていることから、費用対効果を検討した結果、新施設稼働までの間は簡易給食を継続していくことになりました。通常給食の栄養面や豊富な献立内容は提供できず、簡易的な給食提供ではありますが、レトルト食品、真空パック食品及び冷凍食品等を温めて提供するなど、簡易給食の献立の充実に努めております。</p> |

| | | |
|---|--|--|
| 6 | <p>父母の会はいらないという保護者の方が多いのですが</p> | <p>父母の会については、自主的な組織であり、そのあり方や役割分担に関しては、それぞれの父母の会にお任せしています。</p> |
| 7 | <p>「地域ぐるみで元気な親子をはぐくむまち たてやま」という理念について「地域ぐるみ」は望ましいこととはいえ、キャッチコピーとして使われる理念としては時代情勢に合わないのではないか。</p> | <p>「子ども・子育て支援法」第2条では、保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、家庭、学校、地域、職域その他の社会のあらゆる分野における全ての構成員が、各々の役割を果たすとともに、相互に協力して行うことが基本理念として掲げられています。昨今、痛ましい児童虐待による死亡事件についても、子育て家庭と地域の結びつきの希薄化も要因の一つとなっていると考えます。幸いにして、本市では、昔程ではないにせよ、未だ、地域コミュニティも都市部よりも機能していると考えられ、「地域ぐるみ」で「はぐくむ」としたところです。</p> |
| 8 | <p>兵庫県明石市のように館山市も子育て支援を最重点施策に位置付けるべきではないか。明石市には子ども・障がい者・要介護者という社会的弱者への人権配慮が理念にあり、人権重視の理念を見習うべきではないか。</p> | <p>自治体毎に子育て支援に関する課題・優先順位は様々だと考えます。このため、基本理念も自治体毎に異なっています。本市においても、明石市同様に社会的弱者への人権配慮は大切なことと認識しており、本計画の基本理念に「全ての子ども達が尊重され、その育ちが等しく確実に保証されることが必要」なことは明記しました。また、個別事業については、発育・発達に関する支援や経済的な支援などの施策も盛り込んでいるところです。今後の施策の推進に当たっては明石市など他市の先進事例も参考に、事業内容の一層の充実を図っていきたいと考えます。</p> |
| 9 | <p>子育て支援のより重点化と同時に、財政措置もより優先順位を上げるべき。</p> | <p>ご意見の通り、未来を担う子どもたちのための施策は、当市にとって優先順位の高いものと考えています。 災害の影響もあり、厳しい財政状況のなか、新たな子育て施策の全てについて、速やかに取り組むことが難しい状況にありますが、施策の緊急性や重要度を考慮し取り組んでいきます。</p> |

| | | |
|----|--|---|
| 10 | 計画では保育士不足への対応が弱い。給与アップと多忙解消を行うなど、待遇の改善をして保育士の確保に努めるべきではないか。 | 本市において保育士の確保に苦慮していることは事実であり、保育士の確保は努力すべきものと考えております。計画に事業としての掲載はしていませんが、「基本目標1 就学前の教育・保育の環境づくり」を推進する中で、保育士の確保に努めてまいります。 |
| 11 | 子ども医療費であるが、完全無料化するとコンビニ受診が増える恐れがあり、300円程度の自己負担は必要。 | |
| 12 | 財政的な制約は理解するが、子ども医療費の所得制限を撤廃すれば、富裕層の転入の可能性も高まるのでは。 | ご意見を賜り、限られた財源の中で、必要な施策・事業の優先度を慎重に見極め、今後ともさらなる充実に努めてまいります。 |
| 13 | 子ども医療費の対象拡充は、高校生の入院費から取り組んではどうか。 | |
| 14 | 虐待について、まずは虐待が起きないこと。そのためには予防の啓発の講習会をやる。 | ご意見を賜り、体制づくり等さらなる充実に努めていきたいと考えます。本市としても、児童虐待の防止は喫緊の課題だと考えます。このため現在、庁内の各課の連携により、虐待の早期発見、相談の実施など、子どもの安全に資する取り組みを行っています。元気な広場において予防啓発の講習会として、「子育て」に関する講習会も実施しているところです。 |
| 15 | 児童相談所を安房3市一町に県に作ってもらえないのか。 | |
| 16 | 南房総市に児相談所OBが作った「オレンジの会」というNPO法人があるが、館山市でも同様の民間団体が立ち上がるようにできないのか。館山市は、この団体と連携はとれないのか。 | |
| 17 | 食育の推進について (P51) 子ども自らが食に関心を持つことが大切である。子ども達の身近な学校や保育施設内の菜園などで子ども達が体験し食材に直接関わることで食への意識が高まり安全な食べ物を自分で選べるようになって欲しい。 | 幼稚園や保育園、学校などにおいて、作物を育てて食べるという体験を特別活動などで実践しています。ご指摘のとおり、子ども達が安全な食べ物を自ら選べるという目標は素晴らしいことだと考えます。ご意見を踏まえながら、内容の充実に努めてまいります。 |

| | | |
|----|---|---|
| 18 | <p>就学前の教育・保育の充実について (P35)</p> <p>館山市は自然環境に恵まれ、自然保育を行うには最適な環境。自然を利用した保育は移住促進にもつながり、館山市の人口増も期待できるのではないかと。</p> | <p>本市の自然環境を生かした自然体験の機会については、「基本目標 4 親と子が地域で成長する環境づくり」の中で、(事業番号 100、101、106 等) 実践しています。ご意見を踏まえながら、内容の充実に努めてまいります。</p> <p>*プレーパーク：子どもたちの創造力で工夫して、遊びを作り出すことのできる遊び場</p> |
| 19 | <p>多様な学習機会の提供 (P55)</p> <p>子どもの居場所としてプレーパークを市内に設置してはどうか。ニーズも高い。</p> | |
| 20 | <p>多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業 (P76)</p> <p>多様な事業者の能力活用は、幼稚園、保育園。こども園だけに関わらず、プレーパーク (冒険遊び場) なども利用してはどうか。</p> | |
| 21 | <p>子どもの育ちにとって「森の幼稚園」は本当に素晴らしい内容を実践している。なので、国の幼児教育無償化の対象外であっても市の判断で無償化して欲しい。</p> | |
| 22 | <p>昨年は大きな台風被害があり、地球環境の変化が身近に感じられるようになってきた。環境問題はこれからの時代を生きる子ども達に大きな課題としてのしかかってくる。そうした時代を生きる子どもにとって幼少期に沢山の自然体験が必要だと思う。館山市の魅力的な自然を教育環境と捉え、たてやまっ子を元気に育てて欲しいと考えます。</p> | |

| | | |
|----|--|--|
| 23 | 幼児期の教育と小学校教育の接続についての記載が見当たらないが、円滑な接続のため、幼児と児童の交流や職員同士の合同研修など学びの連続性について取り上げを望む。 | ご意見の内容については、P36 事業番号 11 番に「保育園・幼稚園・こども園・小学校との連携」として表記しています。 本市では幼児教育と小学校の円滑な接続のため「接続コーディネーター」を配置し、ご指摘の内容についての取り組みを行っています。 ご指摘の内容の大切さを十分認識しておりますので、今後ともさらなる充実に努めてまいります。 |
| 24 | 子どもの遊び場として北条の中央公園が古びていて寂しい。中央公園の魅力アップを図るべきではないか。 | 貴重なご意見、ありがとうございます。 計画は一度策定して終わりではなく、計画を推進する際、子ども・子育て会議の中で計画に対する評価などの進行管理も実施していくこととなります。 いただいたご意見の中には、本市の子育てにとって有益な事柄も多く含まれていますので、限られた財源の中で、必要な施策・事業の優先度を慎重に見極め、着実に推進するよう努めていきます。 |
| 25 | 土日、夜間の小児救急医療を強化して欲しい。 | |
| 26 | 真夏のスポーツ対応、避難所としての環境上、体育館のエアコン導入にも取り組んで欲しい。 | |
| 27 | 館山地区の保育環境の向上のため、館山幼稚園でも預かり保育を実施すべきではないか。 | |
| 28 | 幼稚園も3歳が無償化されたのだから、3歳から受け入れるべきである。 | |
| 29 | 他自治体の幼稚園では、学年毎にクラスを分けず一緒にする例がある。一緒にするのも教育的メリットがあるのではないか。 | |
| 30 | 防災であるが、子どもを守るために自宅の耐震化・家具の転倒防止も入れるべきではないか。 | |
| 31 | 教育上の観点から、LGBT 等の性的少数者への配慮も計画に入れた方がいいのではないか。 | |